



○第36回センチュリーラン終わる

恒例のセンチュリーラン埼玉は5月15日、ファインモータースクールを主会場として開催されました。車検を受けて皆さん元気にスタート、天気にも恵まれ初夏のサイクリングを堪能しました。今回の無事故で終了できました。ご支援・ご協力ありがとうございました。



○第8回山岳サイクリング (ヒルクライムダム巡り)

期 日 2022年(令和4年)9月4日(日)

会 場 般若の丘公園(小鹿野町)

集合・スタート集合=9:30、スタート=10:00~

コース 般若の丘→黒海土→みどりの村→贄川→浦山ダム→
巴川→般若の丘(42km) ※CP(チェックポイント)2か所

内 容 規定された自転車で、交通法規を厳守して走る。

参加費 会員3,000円、一般4,000円(飲み物、保険等)

参加資格 自己の責任において自走できる18歳以上の入

定 員 100名

申 込 8月6日(土)まで

その他 ①コロナ対策を行った上で開催しますが、コロナの状況で変更することがあります。

②一昨年の台風19号の影響で一部不通箇所がありますので、コース変更を行います。



○第21回ハーフセンチュリーラン概要

期 日 2022年(令和4年)10月9日(日)※雨天決行

会 場 秋葉の森総合公園(さいたま市西区中釘1241)

集合・スタート 集合=9:00 スタート=9:30~

内 容 規定された自転車で、設定された80kmの一般道路(サイクリング専用道路を含む)を交通法規を厳守して5時間以内で走る。レースではないので参加者相互の助言・協力はよいが大会規則に違反した場合は失格とする。

コ ー ス 申込者にコース地図を配布する。*事前に試走してもよい。

秋葉の森総合公園→下早見→加須→古代蓮の里→いちごの里よしみ→高野橋→入間大橋→秋葉の森総合公園
定 員 100名(先着順)

参加資格 ①16歳以上の者で自己の責任においてサイクリングのできる人(18歳以下は親の同意が必要)。

②地図が読め自走できる人(道案内役員はいません)。

③健康状態が良好な人(大会前週間の体温が36.8℃以上が3回ある場合か37.5℃が4日以上続いたは不可)で、コロナ対策が確実にできる人

参 加 費 SCA会員 3,000円、一般4,000円(傷害保険他:記念品なし)

※埼玉県協会登録者以外は一般扱いです。

また一旦納入された参加費はお返しできませんが、コロナ関係による中止の場合は必要経費を除いた額を返却します。

車種・服装 車両法で定められた保安部品(前照灯、後部反射鏡、警報器等)を装備した自転車(トラックレーサー除く)。必ずヘルメットを着用のこと。

※前照灯とは10m先の障害物を確認することができる光度を有するもの。

申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入し参加費を添えて協会か最寄りの連絡所へ。

募集締め切り 2020年(令和4年)9月17日(土)

○渡良瀬ミーティング

恒例の渡良瀬ミーティングが開催されました。コロナ禍の集いでしたが、東京・栃木・埼玉からサイクリストが集まり憩いの一時を過ごしました。



○タンデム試乗体験会の予定

昨年7月1日より、タンデム(2人乗り自転車)の公道走行が可能になり、数々のタンデムに関するイベントを企画してきました。今年度も数回開催(後援等)する準備を進めています。

○さいたまクリテリウム開催

3年越しの大会が11月6日(日)、さいたま新都心を会場として開催されます。協会は一般走行体験のサポートを行います。実技役員の方、宜しくお願いいたします。

《事務局だより》

●協賛イベントが土曜に開催されることが多くなりました。土曜に事務局に来局する時は事前に電話等で確認してください。また庁舎駐車場は土・日は閉鎖になっていますのでご注意ください。SCAニュースも通算300号を達成しました。

《編集後記》

●梅雨もあけ暑い日が続いています。コロナと熱中症との戦いの日々が続くことでしょう。無理をせず栄養と休息をしっかり取ってこの夏を乗り切りましょう。